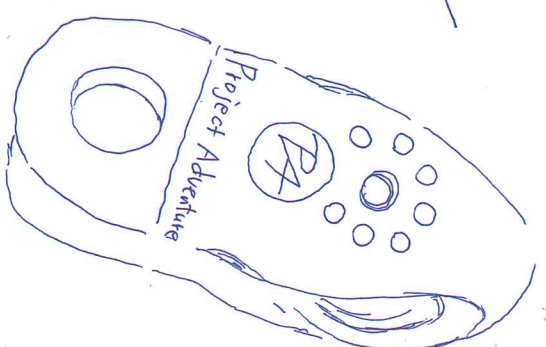
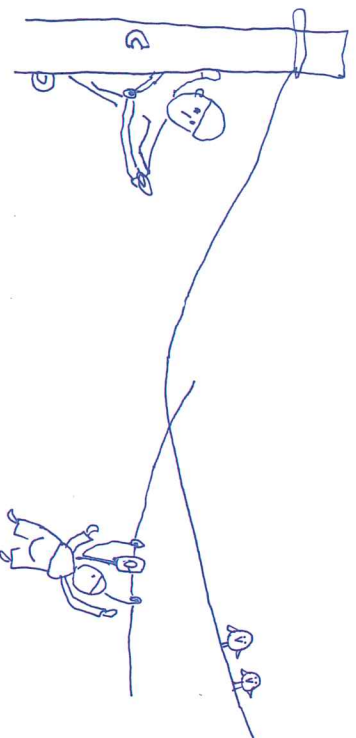


# テクニカルベジックスキルズ

# TBS

大特集号！



2016年6月10~12日(3日間)で「第1回目のテクニカルベジックスキルズ(TBS)講習会を開催しました。TBSでは、APやABC講習会修了者を対象にPAプログラムを提供する際に、重要なリソースとなるロープコースのテクニカルスキルについて実践的に学びます。

## TBSとは

テクニカルスキルを学ぶことで「アドバンテージプログラムを行う際に、チャレンジとリスクのバランスによって判断できる範囲が広がる」として「ハイレベルに安全にアクセスできること」を目指しています。

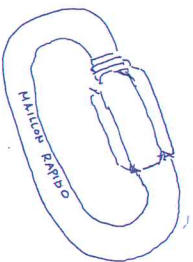
## 参加者の声

ハイレベルに一人で登り下り。ビシヤンと安心できることを本当に実感しました。それのこれからプログラム実施が大きく変化すると思います。スキルを身に付けられたのも、ヒートだけだと、一糸着に学ぶ仲間がいたからだと思います。

練習中に重大な失敗をしたのですが、翌日に「何が悪いのか」が原因で、次の日のチャレンジが持てるようになり、自信が持てるようになってきました。

テクニカル面を学ぶことで「ファミリーシヨニに余裕が生まれるのだ」と気がつくことができました。

実際に作業に取り付き、作業をする経験が「自分自身の安全に対して周囲の目が行き届いている中で練習するのは、貴重な体験でした。



具体的には。。

エレメントの構造の理解、ローエレメントのSOP(標準的な手順・方法)、スポンジ、ハイレメントのSDP、ビル技術の確認、セムプログラムの手順、セルフビルディング(ハイレメントへのアクセスするための技術)、ビル器具の設置や復旧など、ロープコースの管理に関する基本的な知識について体験を中心に学びました。

また最終日には「今までの学習でスキルの確認のためのテストとハイレメントの基礎的な足下(声かけやサポート)についてワークを行いました。

通常のハイレメントでは、ビルヤーがビルをして体験できますが、この講習会では、自分で自分をビルして「おぼろ」の近く高いところ、ペル付近まで登ります。

登るごとに作業項目が増えいき最後には「杖からワイヤーに降り下がる作業することを目指します。

今回1チームとして3日間「一糸着したのぞき」

とにか「参加者のおたすのスキル」が

速かったのに驚きました。中には高いところから

苦手な方もいました。一回登るとは「視野が

広がり、最後のスキルチャレンジは「おぼろ」より

安全に最適な方法で「できるか」を考えたから

作業をしてみました。高いところが「苦手」が「作業を

小真重に行ける大事なセンサーとして助けになってくれると思います。



## テクニカル講習会インフォメーション

TBS テクニカルベジックスキルズ

2016年11月11~13日(23日3日) PAJ日野春ホールコース

TAS テクニカルアドバンストスキルズ

2017年2月を予定

\* TBSではビル器具の設置や復旧のスキルも学びますが、TASでは本格的な足下ワークについて体験的に学びます。テクニカルを学ぶことで、ファミリーシヨニの幅が広がる講習会です。

